

来週の「売り物記事」はこれ



2019年11月22日号

毎日新聞東京本社 編集編成局・販促宣伝部

養女が語る高倉健さん

夕刊特集ワイド 25日(月)

映画俳優として生きること最期までこだわった高倉健さん(享年83)が逝って5年になります。亡くなるまでの17年間、健さんを陰で支えた養女の小田貴月(たか)さん(55)が「高倉健、その愛。」(文芸春秋)を出版しました。小田さんに、銀幕の大スターとの濃密な日々を語ってもらいます。



ドキュメント「よぎさんの挑戦」

4面など 26日(火)から

今年4月の統一地方選でインド出身のよぎさん(42)が、東京都江戸川区議に初当選しました。IT技術者からの転身で、インド出身の議員は初めてです。日本で暮らす外国人は270万人を超え、増加傾向は続きます。よぎさんの生きざま、インド人が多く暮らす「リトルインディア」の現状を通し、多文化共生の課題、展望を連載記事で探ります。

リップクリーム、正しい塗り方は?

くらしナビ面 26日(火)

空気が乾燥し、唇の荒れが気になる季節がやってきました。唇は小さいながら、他人からよく見られる大切なパーツ。ケア用品売り場を見ると、一般的なスティック状のもののほか、チューブタイプ、ジャータイプなどさまざまなリップクリームが並んでいます。化粧品、薬用、医薬品という分類の違い、むらなく効果的に塗る方法など、手入れのコツを専門家に聞きます。



抗菌薬の過剰使用

くらしナビ面 26日(火)



抗菌薬が効かなくなる「薬剤耐性菌」が広がり、治療が長引いたり、死亡したりすることが世界的な問題となっています。政府は2016年に耐性菌を減らすための「薬剤耐性アクションプラン」を策定。それから3年が経過しましたが、市民の意識は変化したのでしょうか。患者の立場でできることを考えてみました。

論点 大学入試英語民間試験

オピニオン面 27日(水)

大学入試センター試験に代わり2020年度に開始予定の大学入学共通テストが批判を浴びています。地域や所得による不公平が生じる可能性を問題視された英語民間試験の導入は、萩生田光一文部科学相の「身の丈」発言を引き金に延期となりました。国語と数学の記述問題も採点などで疑問が出ています。大学入試のあるべき姿を考えます。



「みんなのゴミ」 災害ごみ⑤

環境面 27日(水) から



10月に東日本を通過した台風19号の被災地では、浸水した住宅などから家具や畳などの「災害ごみ」が大量に発生しました。いまま撤去作業が続いていますが、処理完了までには2年以上かかる見通しで、復旧・復興のさまたげになっています。「災害ごみ編」では今月と来月の2回にわたり、災害ごみ処理の課題と教訓を探ります。

変わるシニア女性の美容

くらしナビ面 30日(土)

「エイジングケア」への意識が変わりつつあります。もともと年齢に応じた肌の手入れなどを指す言葉で、若く見えることが良いとされる傾向が続いてきましたが、自然体で暮らすことを重視する考えが広がっています。シニア女性向けの雑誌の特集や化粧品メーカーの研究などから、シニア女性の美容を取り巻く最近の動きを紹介します。



※ 都合によっては掲載日や内容を変更することがあります。